

社会医療法人若弘会
若草第一病院



地域医療支援病院
DPC対象病院
大阪府がん診療拠点病院

地域連携だより

NO. 017

発行：平成24年11月

地域連携課

電話：072 - 988 - 1409

FAX：072 - 982 - 5425

～ 新任のご挨拶 ～



救急診療科 藤田 周作

平成24年10月1日付けで若草第一病院 救急診療科に赴任させていただきました。

平成17年に近畿大学医学部付属病院卒業後、同救急救命センターに入局し、平成23年に救急専門医を取得しました。近畿大学救急救命センターでは、三次救急搬送対象となる交通外傷、頭部外傷、汎発性腹膜炎などの腹部疾患、重症急性膵炎、劇症肝炎、広範囲Ⅲ度熱傷などの集中管理に従事してきました。

患者を目の前にして動くことの出来る医師を目指して救急に入局したため、大学病院での集中治療に加えて、現場の知識としてJPTEC・大阪DMAT活動などの病院外活動を経験し、若草第一病院・ベルランド総合病院・堺藤田病院・美原田中病院などの研修先にて一次・二次救急を経験しました。

当院のER部門は救急搬送の問い合わせは全例受け入れるという心構えで頑張っています。

交通事故などの外傷はもちろんの事ながら、心筋梗塞に対する緊急カテーテル・脳梗塞に対するt-PA・脳出血に対する緊急手術などの受け入れも積極的に行なっております。私も微力ながらER診療・ICU管理に携わることで中河内の救急診療を円滑に行なっていくように努力させていただきますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

～ 第22回オープンカンファレンスの講師をつとめて ～



若草第一病院 薬剤部 木下 賢二

この度、若草第一病院で開催されている第22回オープンカンファレンスの講師を担当致しました。

内容と致しましては抗菌薬の使い方と題しましたが、今回はその中でも腸管感染症における抗菌薬の使い方についてお話させて頂きました。具体的には、腸管感染症における抗菌薬の適応条件、各病原菌に使用する抗菌薬の種類や近年の耐性化傾向についてお話致しました。また、抗菌薬の使用は出来ませんが、腸管感染症のウイルス疾患であるノロウイルスや、ロタウイルスの病態と消毒薬の使い方についても触れさせて頂きました。これから冬に入りまして、これらのウイルス感染症が増えていくと予想されるため、基礎的な内容ではありますが、ご参考になれば幸いです。

私自身も今回の講演を通じ、腸管感染症のことを再度学習するなかで新たな知識も得る事が出来、非常に有意義なものとなりました。このことを今後の業務にも活かせられるよう努めていきたいと考えております。



当院の薬剤部では今回触れた薬剤以外においても薬剤適正使用に努めております。薬剤の使用に関して疑問点などがございましたら是非お問合せください。

地域連携課予約センターのご案内

検査・受診予約受付について

当予約センターでは、紹介患者さんの検査・受診の予約を承っております。検査のみのご依頼の場合は、原則当日に所見を患者さんへお渡しし、お帰り頂きます。また、曜日によっては対応できない検査もございますが、同日に複数の検査を受けることや、検査後の受診も可能です。お電話でご予約頂けましたら、日程を調整の上、予約票をFAXにて送付させていただきます。

予 約 セ ン タ ー

電 話 072-988-1409 (代表) FAX 072-982-5425 (直通)

開放型病院新登録医のご紹介（順不同）

医師会	医療機関名	医師名
布施医師会	かわぐち呼吸器内科クリニック	川口俊 先生
河内医師会	切石医院	切石礼次郎 先生

上記の先生方に当院の開放型病院に御賛同頂きました。



社団の理念

最高の医療を提供し、地域社会の健康と健やかな人生に貢献します。

若草第一病院の目標と基本方針

<目標> 頼りにされる病院

<基本方針> ・笑顔で接する

・他人に優しく、自分に厳しく

・相手の気持ちになって行動する